

第74回優良公民館表彰（文部科学大臣表彰）について

本表彰は、公民館やその他公民館と同等の社会教育活動を行う施設のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものに対し、その功績をたたえ、優良公民館として文部科学大臣が表彰するものです。

1 被表彰館と主な活動内容

奈良市立都跡公民館

都跡公民館の同一敷地内にある「昔のくらし館」や市指定文化財の古民家「旧田中家住宅」など、豊かな歴史・文化遺産を活用しながら、工夫をこらした事業を行い、子どもから高齢者まで幅広い年代にわたり、年間約1万人が学習活動をしている。古民家にある道具を活用して、高齢者が子どもたちとともに、かまどでご飯を炊いたり、昔のおもちゃ作りをしたり、昔の体験をしながら世代間交流が図られている。また、活動の柱の一つである「公民館回想法」においては、高齢者施設で行われることの多い「回想法」（昔の懐かしい写真や音楽、昔使っていた馴染み深い家庭用品などを見たり、触れたりしながら、昔の経験や思い出を語り合う心理療法のひとつ）を、公民館の事業に取り入れている。そこでは、かまどを囲み、写真を見ながら「子どもの頃の遊び」等のテーマを設けて思い出を語り合い、参加者が語らいを通じて仲間づくりや生きることの喜びを育んでいくことに力を入れている。「公民館回想法」の事業で養成されたボランティアが、自らの学びを公民館のみならず地域の高齢者対象に実践し、高齢者ケアを通して地域支援を行うという循環を生み出している。公民館の学びが地域の支援につながっている好事例である。

2 表彰式

日時 令和4年2月4日（金）10：50～11：30

場所 文部科学省東棟3階第一講堂（対面とオンラインを組み合わせ実施）